

# 呼吸療法 学習会



神戸医療生活協同組合  
神戸協同病院 Kobe-kyodo Hospital

神戸協同病院では、呼吸療法に関する解剖生理学・基礎知識・人工呼吸器の操作などについて定期的な学習会を開催しています。講師は、当院の診療業務マネージャー**山本昌司**先生です。

当院から多くの三学会合同呼吸療法認定士を輩出しています。

院内呼吸器学習会（月例シリーズ）、院内呼吸療法講座（一年間継続コース）、院内呼吸療法セミナー（単回）、RCTカンファレンス（毎週）など色々な形態で学習の機会を設けています。



呼吸とは、「必要な酸素を体内に取り込み、不要な二酸化炭素を体外へ放出する」働きをいいますが、呼吸器疾患は、呼吸器の罹患した部分によって多種多様な症状を呈します。

呼吸療法では、肺を含む呼吸器系、心臓・循環器系、呼吸中枢・化学受容体、酸塩基平衡、栄養、といった広い範囲の理解と呼吸器疾患の知識が大切です。

神戸協同病院では、患者様を中心に置いた RCT（他職種による呼吸ケアチーム）の取り組みも早期から行われており、より質の高い呼吸療法を取り組めるように、病院もスタッフも熱心に取り組んでいます。

神戸協同病院で、働きながら呼吸療法について知識と技術を磨いてみませんか。。。

**神戸医療生活協同組合 神戸協同病院**

**神戸市長田区久保町2丁目4-7 (078-641-6211)**